

取扱い：本資料の配付をもって解禁

記者発表資料

四国横断自動車道（須崎新莊^{すさきしんじょう}～窪川^{くぼかわ}）新角谷^{しんかどや}トンネル起工式について
（お知らせ）

新直轄方式により事業を進めております四国横断自動車道（須崎新莊^{すさきしんじょう}～窪川^{くぼかわ}）について、最初のトンネル工事となる「新角谷^{しんかどや}トンネル」が工事着手となるなど本格的に事業展開する運びとなり、起工式を下記のとおり行いますのでお知らせします。

記

日時：平成18年10月7日（土） 14時00分～15時00分

場所：高知県須崎市下分^{すさきしもぶん}
（須崎新莊IC（仮称）建設予定地）

主催：国土交通省土佐国道事務所

参加者：地元選出国會議員、県知事、関係市町、工事関係者

なお、起工式終了後、記念行事として須崎市立朝ヶ丘^{あさがおか}中学校吹奏楽部による演奏、及び、一般の方々を対象とした餅投げを行います。

平成18年10月 3日

国土交通省 土佐国道事務所

問い合わせ先

国土交通省土佐国道事務所 TEL(088)884-0359

副所長 岡田^{おかだ} 芳樹^{よしき} (内線204)
総務課長 山田^{やまだ} 久男^{ひさお} (内線211)

四国横断自動車道（須崎新莊～窪川）新角谷トンネル起工式 概要

目的： 現地における本格的な工事（新角谷トンネル工事）の着手にあたり、地元及び関係機関のご協力に感謝するとともに、早期整備の強い要望に対し、今後の事業の円滑な進捗を祈念して起工式を行う。

主催： 国土交通省四国地方整備局 土佐国道事務所

日時： 平成18年10月7日（土） 14時00分～15時00分
（受付開始 13時30分から）

場所： 高知県須崎市下分 別紙地図参照
（須崎新莊IC(仮称) 建設予定地）

スケジュール：

1. 式典 14:00～14:30（予定）

1. 開式の辞
2. 式辞
3. 来賓祝辞
4. 挨拶
5. 来賓紹介
6. 工事概要説明
7. 祝電披露
8. 初鍬
9. 万歳三唱
10. 閉式の辞

2. 記念行事（式典終了後）

1. 須崎市立朝ヶ丘中学校吹奏楽部による演奏
2. 餅投げ（建設促進期成会等主催）

出席予定者： 地元選出国會議員、県知事、県議會議員、関係市町、工事関係者等
約200名

四国横断自動車道（須崎新莊^{す さ きしんじょう}～窪川^{くぼかわ}） 事業概要

○整備の目的

四国横断自動車道は、阿南市を起点として、高松市、高知市を經由し、大洲市に至る延長約441kmの路線です。四国四県の広域的なネットワークはもとより本州四国連絡橋と相まって本州との結びつきを深め、四国における産業、経済、文化の発展に重要な役割を果たすとともに、高規格幹線道路ネットワークの機能強化、及び今後想定される「東南海・南海地震」などによる災害時の代替路としての役割を担う路線です。

今回の須崎新莊～窪川間は、平成15年12月の国土開発幹線自動車道建設会議において決定された新直轄方式により整備される区間で、一般国道56号の自動車専用道路である須崎道路を介し、平成14年9月より供用されている伊野～須崎間と接続する区間であり、高知県西南地域の発展に重要な役割を果たすものと期待されています。

○諸 元

路線名： 高速自動車国道 四国横断自動車道
区 間： 自) 高知県須崎市下分
至) 高知県高岡郡四万十町平串
延 長： 21.8km
構造規格： 第1種第3級
設計速度： 80km/h
標準幅員： 20.5m（4車線）、10.5m（暫定2車線）

○事業費 約945億円（須崎新莊～窪川、暫定事業費）

○経 緯

基本計画	平成 3年12月20日（須崎市～四万十町（旧窪川町））
都市計画決定	平成 8年 3月29日（須崎市～中土佐町）
	平成 8年12月24日（中土佐町～四万十町（旧窪川町））
整備計画	平成 8年12月27日（須崎市～四万十町（旧窪川町））
施工命令	平成 9年12月25日（須崎市～中土佐町）
	平成10年12月25日（中土佐町～四万十町（旧窪川町））
現地立入説明	平成10年 6月26日～
用地買収着手	平成13年12月28日～
新直轄方式の指定	平成16年 1月30日
工事着手	平成16年 3月24日～

○四国横断自動車道 工事概要

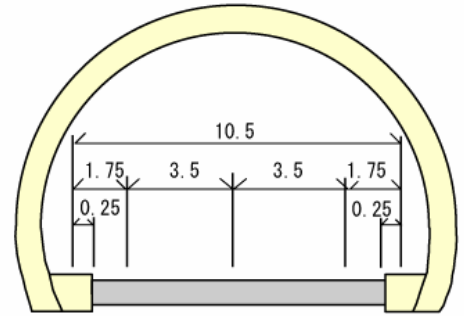
須崎新莊IC～窪川IC間において用地買収を推進するとともに、新角谷トンネル工事を始め、トンネル工事、橋梁工事、改築工事を推進する。

○供用目標

須崎新莊IC～中土佐IC間は平成20年代前半の供用を目標に事業推進
中土佐IC～窪川IC間は平成20年代半ばの供用を目標に事業推進

しんかどや
新角谷トンネル概要

- 路線名：四国横断自動車道（阿南中村線）
- 名称：新角谷トンネル（仮称）L=2,500.5m
- 幅員：W=10.5m（1.75-3.5-3.5-1.75）
- 工事場所：高知県須崎市
- 工事期間：平成18年2月21日～平成21年3月6日
- 事業主体：国土交通省四国地方整備局
- 発注者：西日本高速道路(株)四国支社



【標準断面図】

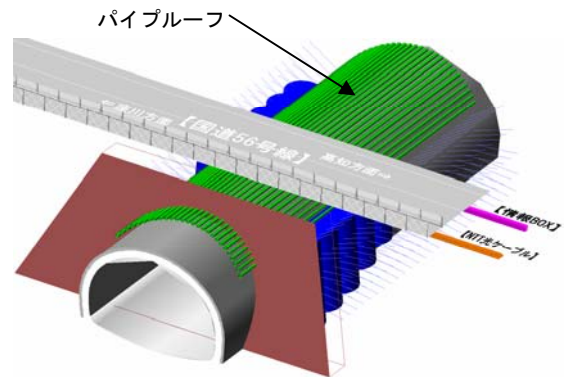


○工事の特徴

新角谷トンネルは国道56号の直下約3mを通過するため、トンネルの掘削時に沈下等の影響が懸念されます。国道56号は高知県西部の主要幹線道路であり、道路下にはN T Tをはじめとする情報通信ケーブルが埋設されているため、特に注意が必要です。

本工事では、国道への影響を最小限に抑えるために様々な工法を計画しています。

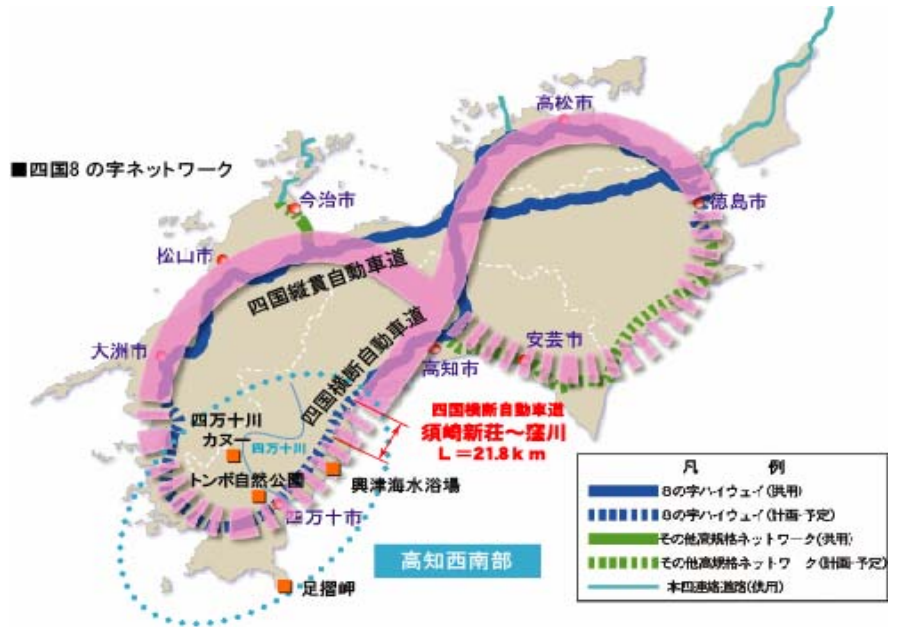
その一つが、「パイプルーフ工」です。パイプルーフ工は、トンネルを掘削する以前に鋼管を水平に打ち込み、屋根を形成する工法です。鋼管がトンネル天上部の崩落を防ぎ、国道面の沈下を抑制します。



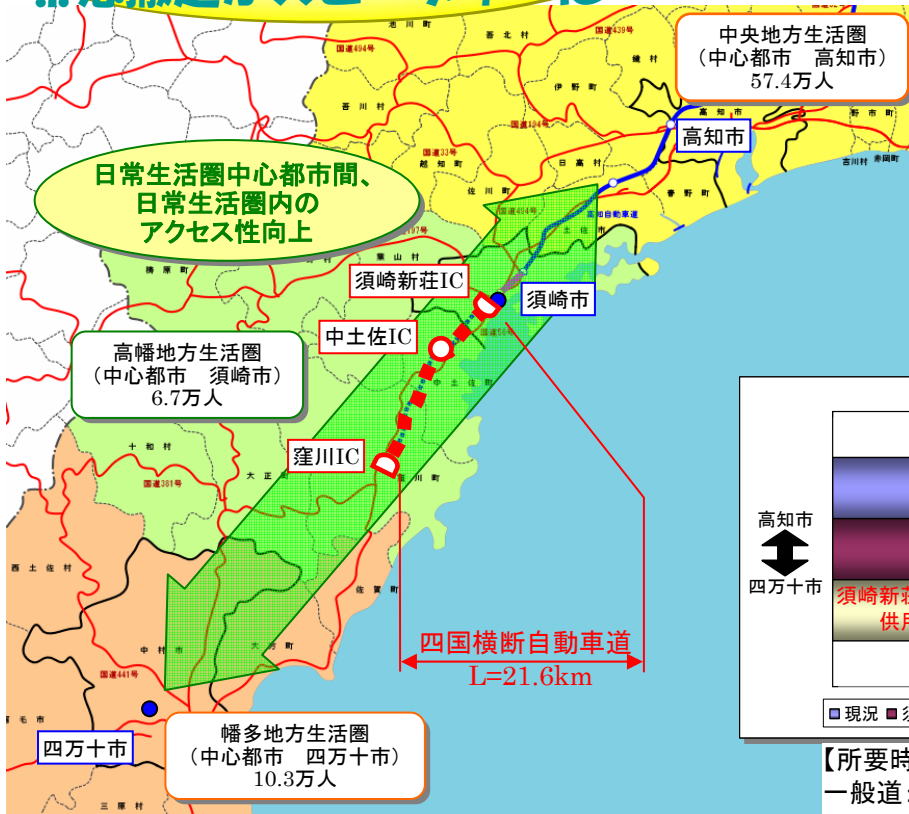
四国横断自動車道（須崎新荘～窪川）の整備効果

山・川・海 観光資源に恵まれた 高知西南地域へ

新直轄方式により事業を進めている四国横断自動車道（須崎新荘～窪川）の整備によって、次のような効果が期待されます。



生活圏の拡大 緊急搬送がスピーディーに

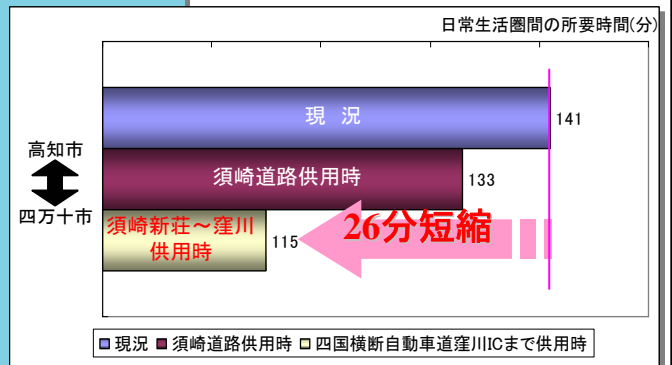


所要時間が大幅に短縮

- 地域交流が活性化
- 広域公共交通機関へのアクセスが向上
- 農林水産品の物流利便性向上
- 主な観光地へのアクセス向上

緊急輸送道路網の強化

- 高知西南地域被災時のアクセスが向上
- 三次医療施設へのアクセスが向上



【所要時間】

一般道: H11道路交通センサスピーク時旅行速度
 自専道: 80km/hとして算定

効率的な輸送ルート確保

鮮度が命の農産物や海産物を市場に早く、安定した輸送が可能となり、地場産業の活性化が期待されます。



全国第3位 カツオ生産額
10,100百万円
「第51次高知農林水産統計年報」(平成16～17年)より



効率的な輸送の確保
高知県西南部の農産物で全国シェアの高いもの

全国第1位 ショウガ収穫量
12,300 t
●主な生産地(四万十町)

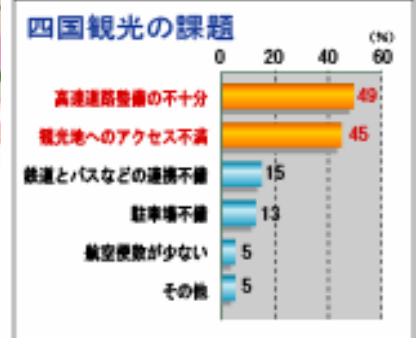
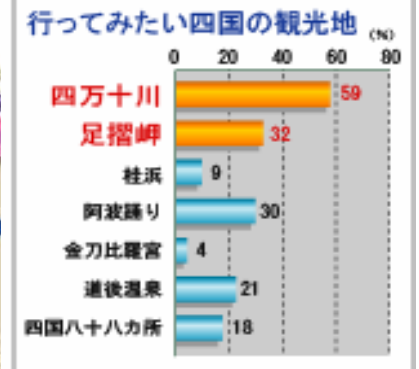
全国第1位 オクラ収穫量
2,940 t
●主な生産地(宿毛市)
「第51次高知農林水産統計年報」(平成16～17年)より

観光客の増加を期待

高速道路の整備により、所要時間が大幅に短縮され、観光客の増加が期待されます。



アンケート結果



近畿・中国地方の民間企業670社へのアンケート(回答309社) 資料/四国経済産業局

新角谷トンネル起工式 会場案内図



こちらの地図を参照のうえご来場下さいますようお願いいたします。